

問題点と原因・要因との関連について 関連の可能性のフロー図

(試案 : 平成 18 年 8 月 24 日)

各図の説明は以下のとおりである。

図 1 問題点と原因・要因との関連の可能性（検討中；修正前）：有明海（2頁）

・第 20 回有明海・八代海総合調査評価委員会で提示した図

図 2 問題点と原因・要因との関連の可能性（検討中；修正後）：有明海（3頁）

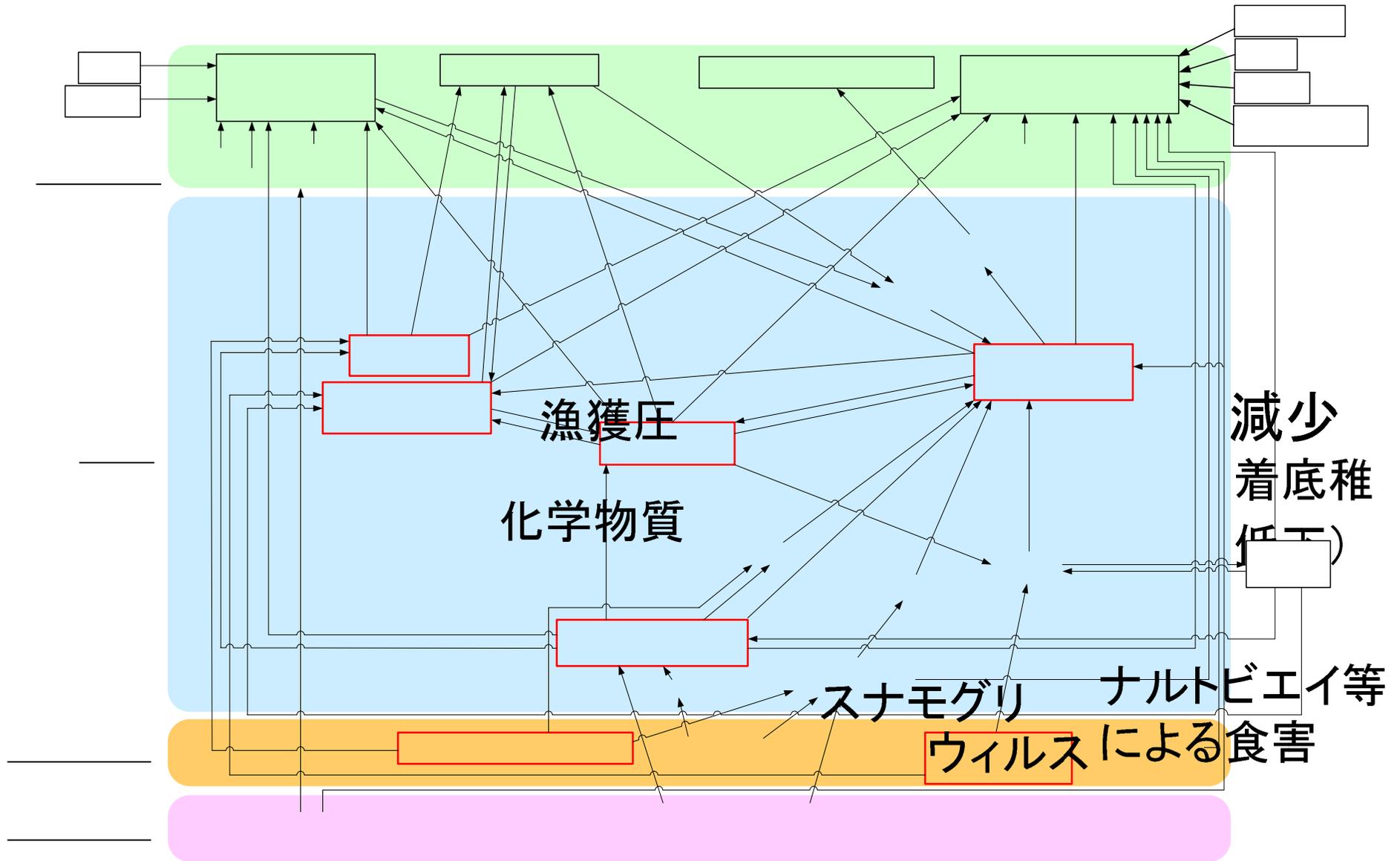
・第 20 回有明海・八代海総合調査評価委員会の資料について、各委員及び関係機関から頂いた意見を元に修正した図（修正箇所は緑色の箇所）

図 3 問題点と原因・要因との関連の可能性（検討中；途中経過）：有明海（4頁）

・これまでに検討した結果の状況を示した図

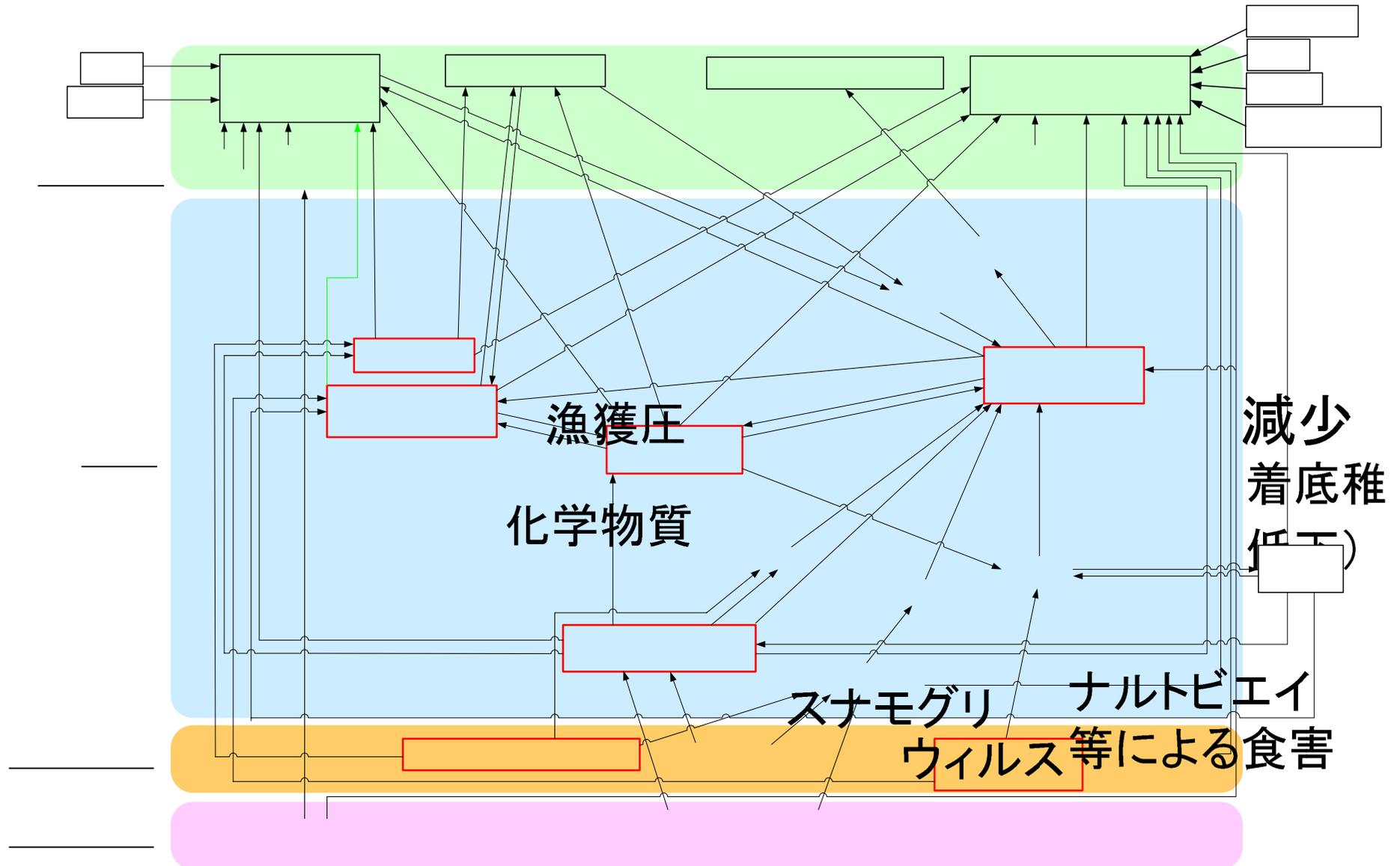
図 4 問題点と原因・要因との関連の可能性（検討中；途中経過）：有明海（5～6 頁）

・これまでの検討結果を踏まえ「二枚貝の減少」をアサリ、タイラギに分けて原因、要因を整理した影響フロー



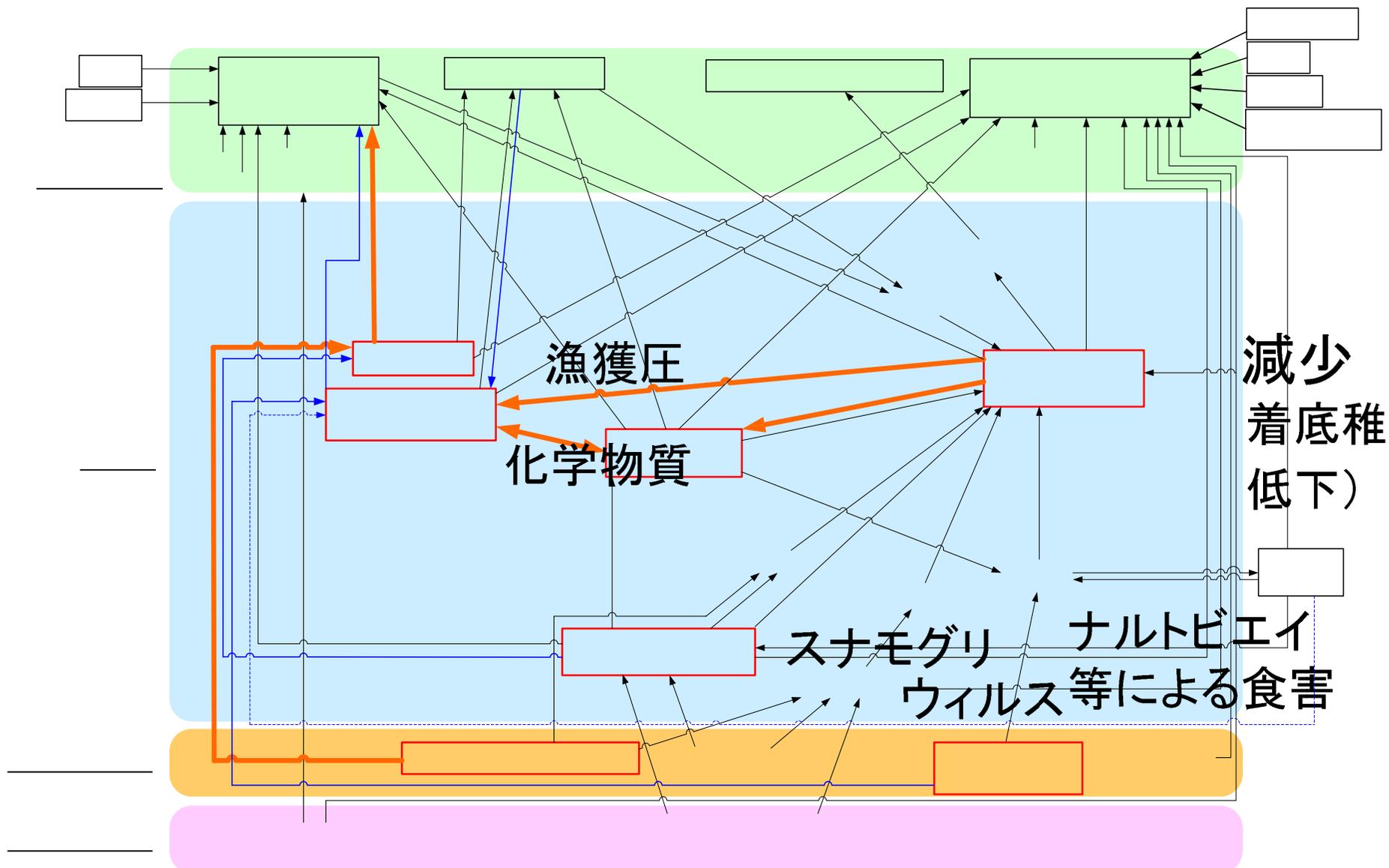
注) 陸域、河川の影響と海域環境のエリアに記載されている赤四角で囲まれた項目は、気象、海象の影響の「日照、風・降雨(台風)」の影響を受ける項目である。

図 1 問題点と原因・要因との関連の可能性(検討中;修正前):有明海



注1) 陸域、河川の影響と海域環境のエリアに記載されている赤四角で囲まれた項目は、気象、海象の影響の「日照、風・降雨(台風)」の影響を受ける項目である。
 注2) 修正箇所は、緑色で示している。

図2 問題点と原因・要因との関連の可能性(検討中:修正後):有明海

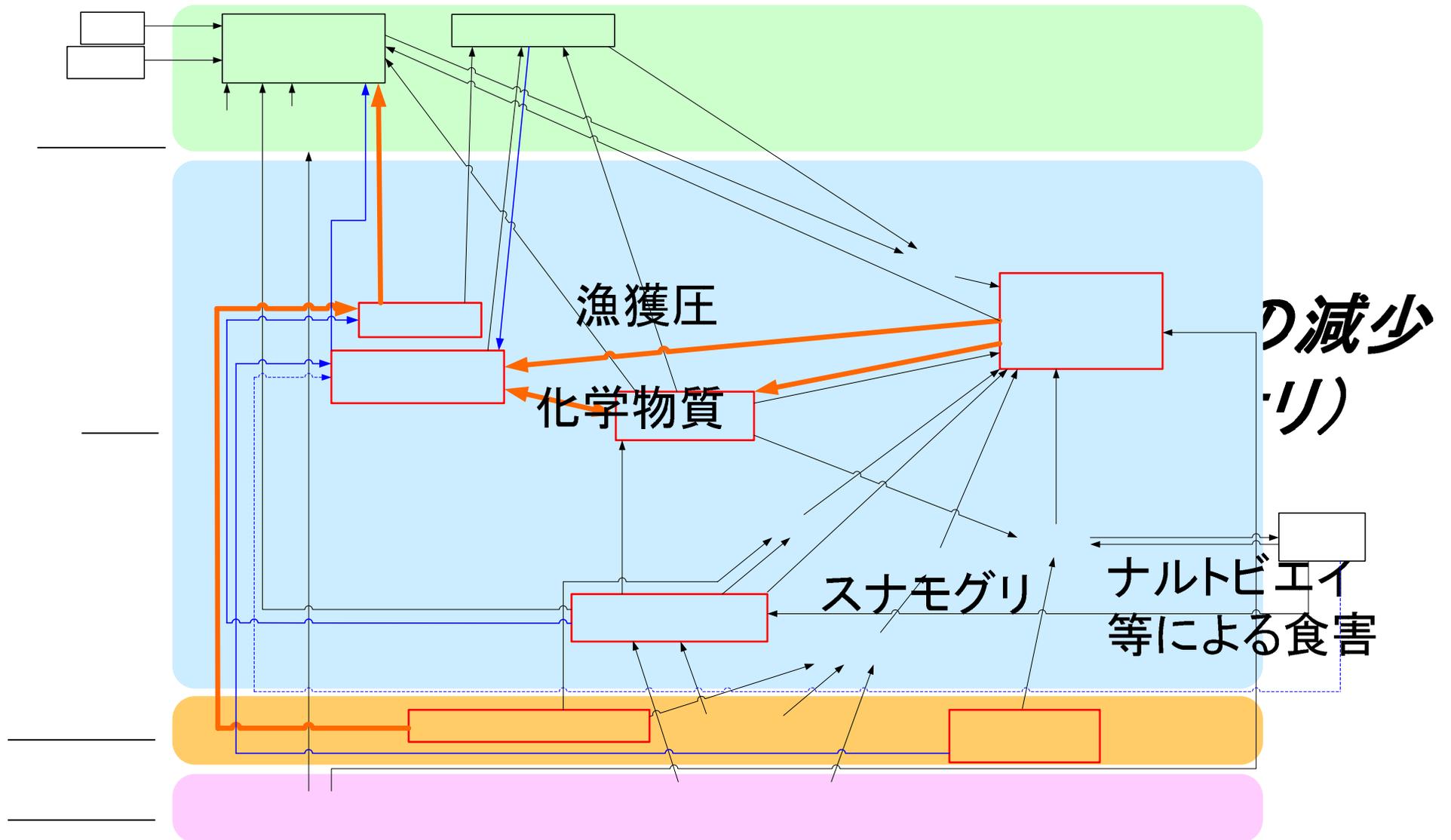


注1) 陸域、河川の影響と海域環境のエリアに記載されている赤四角で囲まれた項目は、気象、海象の影響の「日照、風・降雨(台風)」の影響を受ける項目である。

注2) 青色矢印は、短期的・局所的な事象に関する知見や他海域の知見を元に検討したものであり、**→**は問題点の長期的な変動要因になる可能性が高いもの(寄与度の大小を示すものではない)[B⁺]、**→**は知見不足または検討手法に係る委員等から指摘から現時点では問題点の変動要因の有無が判断できないもの[B]、**- - →**は検討の結果、問題点の変動要因ではないと考えられるものである[C]。

注3) 黒線矢印は、現在検討中である。

図3 問題点と原因・要因との関連の可能性(検討中:途中経過):有明海

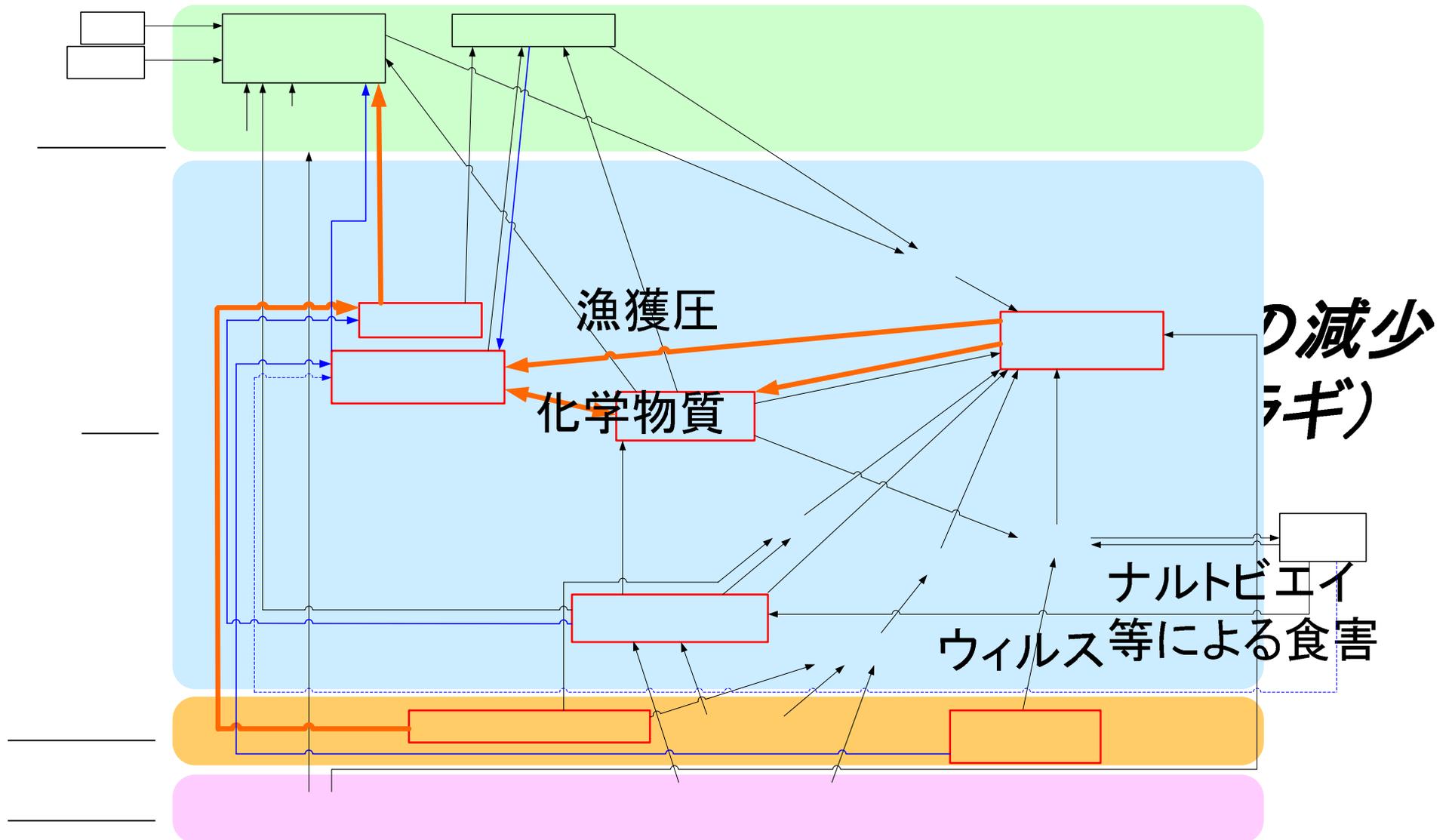


注1) 陸域、河川の影響と海域環境のエリアに記載されている赤四角で囲まれた項目は、気象、海象の影響の「日照、風・降雨(台風)」の影響を受ける項目である。

注2) 青色矢印は、短期的・局所的な事象に関する知見や他海域の知見を元に検討したものであり、**→**は問題点の長期的な変動要因になる可能性が高いもの(寄与度の大小を示すものではない)[B⁺]、**→**は知見不足または検討手法に係る委員等から指摘から現時点では問題点の変動要因の有無が判断できないもの[B]、**→**は検討の結果、問題点の変動要因ではないと考えられるものである[C]。

注3) 黒線矢印は、現在検討中である。

図4(1) 問題点と原因・要因との関連の可能性(検討中:途中経過):有明海[アサリ]



注 1) 陸域、河川の影響と海域環境のエリアに記載されている赤四角で囲まれた項目は、気象、海象の影響の「日照、風・降雨（台風）」の影響を受ける項目である。

注 2) 青色矢印は、短期的・局所的な事象に関する知見や他海域の知見を元に検討したものであり、**→** は問題点の長期的な変動要因になる可能性が高いもの（寄与度の大小を示すものではない）[B⁺]、**→** は知見不足または検討手法に係る委員等から指摘から現時点では問題点の変動要因の有無が判断できないもの[B]、**- - →** は検討の結果、問題点の変動要因ではないと考えられるものである[C]。

注 3) 黒線矢印は、現在検討中である。

図 4(2) 問題点と原因・要因との関連の可能性（検討中：途中経過）：有明海[タイラギ]

